

目次

表紙(ワールドゲームズ秋田)	編集部	表紙
目次と読者の声	編集部	表 2
ワールドゲームズ秋田報告	木村・村越	1
インタビュー グラント・ブルエット	山本英勝	7
世界選手権 2001	村越 真	10
ジュニア世界選手権 2001	尾上秀雄	16
全国一斉 O 愛媛からの提言	宮内 祐	21
KOLA ナイト O	横田 実	22
オリエンテーリングエクスプローラ	佐々木順	24
森が泣いている	木保知大	25
パーマメントコース情報	大高竜亮	28
松澤俊行の OL 道場	松澤俊行	29
SQUAD のページ	SQUAD	33
世界選手権毎年開催へ	村越 真	35
村越真のオリエンテーリング日誌	村越 真	36
オリエンテーリングガイド	小野盛光	38
SILVA (広告)		表 3
O マガジン複数年購読について	編集部	表 4

オリエンテーリングマガジン 2001年10月号

発行日：2001年9月1日

発行：オリエンテーリング
マガジンプロジェク
ト(村越 真・小野盛
光・木村佳司・武石雄
市・横田実・佐々木順・
山本英勝・森岡裕起)

編集：木村佳司

印刷：小野盛光

表紙：木村佳司

編集者より

秋田ワールドゲームズに行ってきました。地元・秋田出身の加賀屋選手が出場するとあって、秋田ローカルのメディアでは、オリエンテーリングの扱いは予想以上に大きなものでした。そういったメディアへの露出という意味では今回のワールドゲームズへの取り組みは成功だったと言えるでしょう。

会場でワールドゲームズを観戦した感想としては、オリエンテーリングはもっと見せる工夫が必要だと感じました。

確かに会場から競技途中の選手を見ることが出来ず、実況中継も充実していて、それなりに楽しめるのですが、それはあくまでもかなりの事前知識があるからこそ。

やはり、観客としては、選手の汗や表情が見える位置で迫力のある走りを間近に見たいものです。その中で地元の選手には大声援を送りたいし、ナビゲーションを近くで見たいと思うでしょう。

これらを実現するようなコース設定はオリエンテーリングコースとしての品質を下げることにつながるわけですが、ワールドゲームズはあくまでもオリエンテーリングのショーケースと位置づけた上で、かなり割り切った施策が必要なのではないかと思いました。

個人戦の会場には地元小学生たちが学校単位で観戦に訪れていました。最初は静かに観戦していましたが、そのうちに飽きてきたようで、ふざけ合いをはじめていました。

小学生を競技場でじっと観戦させておくなんて、スタジアムで行うメジャーなスポーツでも難しいかも知れません。しかし、そういった彼らにも興味を持って観戦できるような競技にならないと、オリエンテーリングが現状を打ち破って、メジャーへの道を進むことは難しいと思いました。

さて、ワールドゲームズが世界の頂点なら、クラブカップ7人リレーは草の根オリエンティアが各地から集まるイベントです。今回の編集者・木村は今年もクラブカップの運営に絡んでおり、このマガジンが発行される頃には運営に注力しているはずですよ。

信州の高原で、数々のドラマを用意して、皆さんが来るのをお待ちしております。

オリエンテーリングマガジンでは、みなさまからのお便り、メールを募集しています。

オリエンテーリングでの出来事、楽しい大会参加記、オリエンテーリングでの悩みなど、オリエンテーリングへの熱き思いをお待ちしております。あて先は裏表紙をご覧ください。